

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 …………… 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 …………… 193番
- *交読文 …………… 45番
- *使徒信条 …………… 会衆一同
- *頌栄 …………… 107番
- 礼拝のための祈り ……… 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 …………… 171番
- メッセージ …………… 肉と御霊、どちらを歩むか(ローマ 8:5-17)
- 御言葉を適用する祈り … 会衆一同
- 賛美 …………… 202番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告と歓迎 ……………
- *主の祈り …………… 会衆一同
- *祝祷 …………… パスター

祈祷課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が 70 名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

肉に従う者は肉的なことをもつばら考えますが、御霊に従う者は御霊に属することをひたすら考えます。肉の思いは死であり、御霊による思いは、いのちと平安です。肉の思いは神に対して反抗するものだからです。それは神の律法に服従しません。いや、服従できないのです。もし神の御霊が_____のうちに住んでおられるなら、_____は肉の中にはなく、御霊の中にいるのです。もしキリストが_____のうちに住んでおられるなら、からだは罪のゆえに死んでいても、霊が、義のゆえに生きています。もしイエスを死者の中からよみがえらせた方の御霊が、_____のうちに住んでおられるなら、キリスト・イエスを死者の中からよみがえらせた方は、_____のうちに住んでおられる御霊によって、_____の死ぬべきからだをも生かしてくださるのです。(ローマ 8:5-11)

肉によって歩むか、それとも御霊によって歩むかによって、全く別の「永遠」が待っている。まず、肉によって歩む人の歩んだ結果の実は、ガラテヤ 5 章の 19～21 節にある通りである。その人は、人の道を踏み外した快楽を求め、神でないものを神として拝み、自分の方向性を阻む人に対して争いを起こし、党派を組んで分裂を促すような行動パターンがあり、礼拝や賛美などの聖なる事に、何の意欲も感動も無いが、遊興や飲み騒ぐなど、世の事に関してはとたんに目を輝かせる性質がある。「肉にある者は神を喜ばせることができません。」(ローマ 8:8)「肉の思いは死であり、御霊による思いは、いのちと平安です。というのは、肉の思いは神に対して反抗するものだからです。それは神の律法に服従しません。いや、服従できないのです。」(ローマ 8:6-7)肉にある人は、どう頑張っても、神の律法に服従できず、むしろ聖徒たちの歩みを邪魔する。彼らは聖徒の交わりの中にも、御言葉や礼拝の恵みの喜ばしさを、理解できず、むしろ、世のうわさ話や趣味享楽の話題によって聖なる雰囲気、俗なる雰囲気、自己栄光化を促し、妬みや嫉妬に促され、聖徒の交わりを分裂へと引きずり込み、肉のリストにある実を結ばせるのみである。

肉に従って歩む人は奴隷であり、やりたくない事ばかりやらされるが、御霊に導かれるなら、神の子である。「神の御霊に導かれる人は、だれでも神の子どもです。あなたがたは、人を再び恐怖に陥れるような、奴隷の霊を受けたのではなく、子としてくださる御霊を受けたのです。」(ローマ 8:14-15)肉の実ばかりを結んでどうしようもない、という人、そこから離れたい、という人は、肉によって歩む事を止め、御霊によって歩む事を始めれば良いわけである。

一体どうしたら御霊が与えられるのか。どうしたら聖霊に満たされるのか。それは、意思決定の問題である。「あなたがたの死ぬべきからだを罪の支配にゆだねて、その情欲に従ってはいけません。」(ローマ 6:12)さて、この御言葉から、私達の死ぬべきからだを罪の支配に委ねて、情欲に従わせるか、従わせないかは、誰に責任があるだろうか？当然、私達の側にある。「御霊によって歩みなさい。そうすれば、決して肉の欲望を満足させるようなことはありません。」(ガラテヤ 5:16)この御言葉からも、御霊によって歩む事は、私達の側の責任である事が明白である。

御霊に従って歩むには、多少の努力が必要である。「求めなさい。そうすれば与えられます。捜しなさい。そうすれば見つかります。たたきなさい。そうすれば開かれます。だれであっても、求める者は受け、捜す者は見つけ出し、たたき者には開かれます。…とすればなおのこと、天の父が、求める人達に、どうして聖霊を下さらないことがありましよう。」(ルカ 11:9-13)ただ口を開けて待っていれば、自動的に御霊が注がれる、と思つたら、間違いである。求め、探し、叩く事は、骨折れる事だが、自分の肉のやりたい事を降ろし、主の故に骨折り、昼夜となく主に祈り求める聖徒に、主は聖霊を与えて下さらない事はない。肉体や精神を鍛錬して御霊の実を結ばせようとする「がんばり」は、お門違いである。御霊抜きにして、いくら頑張っても、ムダである。なぜなら、肉は神に服従できず、反抗する、と書いてあるからである。肉のがんばりを捨て、御霊によって歩む事を選択し、聖霊が与えられるよう、求め、探し、叩く事である。

御霊に従って歩むキリスト者は、ガラテヤ 5 章 22～23 節にある御霊の実を結んでいく。生活は喜びに溢れ、不安ではなく平安に満たされ、自分を制し、寛容さや親切さに満ちた柔和な人となり、悪意ではなく善意によって物事を判断し、誠実な人として人々から尊敬され、好かれ、もっとこの人と付き合いたいと思われるようになって行く。人を愛し、人々はその愛に感化され、愛が広がるようになっていく。

御霊に導かれるなら、神の子供であり(ローマ 8:14)、もはや奴隷ではなく「子」とする霊を受けたのだ。「もし子どもであるなら、相続人でもあります。私たちがキリストと、栄光をともに受けるために苦難をともにしているなら、私たちは神の相続人であり、キリストとの共同相続人です。」(ローマ 8:17)神の子にふさわしいしなみを身につけ、聖なる品性を纏い、御霊の実を豊かに結ばせる、豊かな人生を生きていく皆さんでありますように！イエス様の名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝

- 1部礼拝(韓国語中国語通訳有) 10:30
- 食事/フェローシップ 12:00～
- 2部礼拝 14:00
- 聖書の学び会(箴言) 15:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

日々の集会

- 月～金 早天祈祷会 5:00～
- 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
- 火・木 夜の祈祷会 21:00～

水曜集会

- 1部 13:00～
- 2部 19:30～

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト